

墨俣小学校だより



◇学校の教育目標◇
自分から正しく判断でき、
豊かな心で世界へはばたく子
—校訓 誠実—

HP <http://www.ogaki-city.ed.jp/sunomata/>

学校メールアドレス sunomata@ogaki-city.ed.jp

秋 み つ け

墨俣小学校校長 西田拓郎

一年生の児童が「秋みつけ」に養老公園に行きます。みんな楽しみにしています。ところが、養老公園にセアカゴケグモが出たという新聞報道があったのです。セアカゴケグモとは、背中の赤い小型の蜘蛛です。もともと日本には生息していなかった外来種で毒をもっています。すでにほとんどの県で発見されているようです。

「どうしますか？」

私は学年主任の先生に問いかけました。すると、

「行きます。」

と明確な答えが返ってきます。

「自然には毒のあるものも多くあります。避けてばかりいては本当の勉強になりません。」

なるほど、そのとおり。主任はさらに続けます。

「セアカゴケグモの毒は獲物を咬んだときに獲物の体内へ注入されます。セアカゴケグモの性格は基本的にはおとなしく、素手で触るなどしなければ、噛まれることはありません。」

よく調査もされているようです。

そのあと、主任は一年生の児童にセアカゴケグモの写真を見せ、見つけても絶対に触らないように注意していました。また、長袖長ズボン、軍手の着用などの服装の徹底もしていました。さすがだと思いました。

そして、当日。

『いっぱい秋を見つけたよ！』

一年生は満面の笑顔で秋みつけから帰ってきました。

自然の学習は、やはり自然の中でしかできないのだなあと思いました。



国道に
ころがつてゐる
栗の穂

「サイエンスショー」



「児童朝会」 計画委員会、図書委員会からのお知らせ



「社会見学」 岐阜市科学館（2年生）、吉田園芸（3年生）



「出世祭り」

